ゆいまーる親聞

※親しみを込めてあえて新聞ではなく親聞となっています

生協ひろしま 東南推進リーダー 石黒寛子

「恩納村の漁場環境の保全・再生」を体感する

私がはじめて沖縄を訪ったのは十二年前。その時はもずくのことやサンゴのことは気に留める事はありませんでした。今回の産地見学で自然と人の関わり方の大切さを体感し実感する事となりました。

里海づくりサンゴ礁再生事業「もずく基金」

もずくを食べてサンゴの森を広げよう

■もずく基金とは…コープのもずくの産地、沖縄県恩納村のサンゴは、以前海水温の上昇により、大規模な白化現象が起こり大きなダメージを受けました。命を育む海を未来に渡って保全するために、中国五県、四国(かがわ)県の組合員が対象商品を購入することにより基金を積み立て、サンゴを養殖し、恩納村の海の保全に役立てるのが「もずく基金」です。

恩納村・恩納村漁協・㈱井ゲタ竹内・コープCSネット(組合員)の四つの協同の輪でもずく基金を設立してサンゴ礁再生事業に取り組んでいます。

♥対象商品を購入すると、利用額の一部が里海づくりサンゴ礁再生事業に活かされます♥

1988年と2001年 大規模な白化現象

白化現象と聞いて何のことなのか理解することが私にはできませんでした。

なぜ恩納村のサンゴは白化したのか？

恩納村のサンゴは一九八八年と二〇〇一年の海水温の上昇により大規模な白化現象(サンゴの死滅)が起こりました。

海水温が三十度を超える状態が数週間続くと体内の褐虫藻(かっちゅうそう)が抜け出てしまい骨格の白い色が目立つ状態になります。これを白化と言います。白化するとサンゴは栄養が得られなくなり死滅します。大規模な白化により恩納村ではミドリイシサンゴの九割以上が死滅し卵を産むサンゴがいなくなってしまい…恩納村のもずくは大不漁となってしまいました。サンゴが死滅したこの時…

海はお湯のようで海藻が死んで生き物が死んでサンゴも死んで海は牛乳を混ぜたように濁っていたそうです。

「海を育む漁協」

恩納村漁協はもずく、アーサ、海ぶどう養殖、多様の地で海藻養殖や貝類の資源管理等、作り育てる漁業に力を入れています。

また、赤土流失防止やオニヒトデ駆除、サンゴ礁再生付け等の漁場環境の保全・再生にも積極的に取り組んでいます。

おいしいもずくは美しいサンゴ礁と豊かな自然で育ちます!!

子どもたちの笑顔はおとなの宝ですね!

2023. Summer もずく基金

ちょっと一息 おススメお土産!! もちろん自分用(笑)

やちむんとは沖縄で「焼き物」のこと
日常的に使われる陶器。ぽってりと厚みがあるものがタクさん。
柄がかわいい♥

やちむん

泡盛

琉球グラス
〜沖縄の伝統〜
かちゆしまれるきらめき
ゆくりの〜ぬくもり〜
沖の芸術と呼ばれている!!

琉球グラス

泡盛は黒麹を使用した単式蒸留酒
ニちなんだ古酒(7-8年)
琉球王朝時代より愛されてきたお酒!!

やちむんにゴーヤチャンプルー
琉球グラスに泡盛ロックで
かりーさびら!!(カンパイ)

〜SDGs未来都市〜

サンゴの村宣言「恩納村」

恩納村サンゴの村創り(赤土等流出防止対策)

〈恩納村の特徴的な活動〉

- マルチ畑面葉カバークロップ被覆 → Honey & Coral Project (Honey ハチミツ / Coral サンゴ)
- グリーンベルト(ベチバー)の設置 → ベチバークラブト南部化(ぼうし、バック等)
- マルチ畑面葉カバークロップ被覆 → 海と陸を繋げた環境保全活動

〈恩納村独自の特徴的な活動〉

深耕ソイラートクター作業

サンゴってなに??

- サンゴとは…クラゲ・イソギンチャクも仲間♥
- サンゴとは…褐虫藻と共生し海中に栄養を提供する存在!!
- サンゴとは…動物ですが植物の働きもします

サンゴの増やし方は??

- まずはサンゴの苗づくり
- ひび建て式養殖法でサンゴを育成 → 海底に鉄筋とパイプを立てそこにサンゴの苗をセットします

恩納村は「SDGs未来都市」に選ばれている。注目すべきはSDGsが後付けという点。

サンゴの村宣言の活動方針を照らし合わせたらSDGsの活動であったということ。私たち組合員も日々の生活の中でのおこないや気づかいは以前からのもの。自然と過ごしてきた日常もSDGsですね♥

村内の農家に養蜂を普及し恩納村の美しい環境と豊かな生態系を感じられる魅力的な地域を育み採れたハチミツ等を地域経済にも貢献することを目指している。

ゆいまーる

ゆいまーるというのは沖縄の言葉ですなんともかわいらしい言葉ですよね。ゆいまーるの意味は助け合う・共同作業一緒にがんばろといった言葉です。

〈組合員活動もゆいまーるですね〉

ゆいまーるは平和を願い生きる喜び、地域の人や自然、芸術を大切にする人々の絆を表している言葉だと実感しました。混迷とした世界情勢の中で日々過ごしている私たち。ふっと心の中にあたたかい光が差し込むことを感じた言葉です。この言葉を教えてくださった井ゲタ竹内周様に感謝致します。

うんな中ちゅらの生産かとナリスク化粧品による開発商品!!
サンゴにやさしい
「ちゅらかふUVカットミルク」
♥ちゅらかふとは沖縄の言葉で〈美しい〉〈幸せ〉
♥成分：沖縄産生ネネのうるおい成分(アセロラ果実エキス、アロエなど)、ガルナ(雪エキス)を配合しています
紫外線・赤外線吸収剤、アルコールは使用しておりません。
♥恩納村道の駅などで販売!!
BEAMでも出品願いします。